



豊

初競り

漁を願って

1月6日、厚岸漁業協同組合地方卸売市場で『初競り』が行われ、買受人や漁組職員らが参加しました。

川崎代表理事組合長は、「昨年は厳しい水揚げ結果となったが、生産者の生産努力はもちろん、買受人の皆さんの販売努力、更には関連業界の皆さんや行政の支援に対して感謝したい。本年の浜の無事故、豊漁を願っている」と述べました。

豊漁や安全操業などを祈願し三本締めを行った後、今年最初の競りが行われ、威勢の良い掛け声が飛び交っていました。

防

厚岸消防団出初式

火の決意を新たに

1月6日、厚岸消防団の『出初式』が、消防庁舎前で行われました。

正装をした消防団員らが、分団ごとに整列し通常点検を受けた後、釧路東部消防組合管理者の若狭町長らを前に、力強く行進を行いました。その後、消防庁舎内に移動し、功労者や永年勤続者の表彰が行われました。

団員はじめ来賓や関係者ら約100人は、一年の士気を高め、防火・防災への意識を新たにしました。



料

冬休み親と子の食育教室

理を楽しみました

1月8日、『冬休み親と子の食育教室』が社会福祉センターで行われました。

献立は『サバのドライカレー』や『レタスとベーコンのスープ』など、栄養バランスのとれた4品を作りました。

子どもたちは、親や職員に食材の切り方や炒め方などを教わり、楽しみながら料理に取り組んでいました。

最後は自分たちで作った料理を「いただきます」のあいさつとともに、おいしそうに味わっていました。

木

第18回子供技能木工ふれあい教室

工の楽しさに触れました

1月14日、厚岸地方技能士会主催の『第18回子供技能木工ふれあい教室』が生活改善センターで開催され、小学4年生から6年生までの28人が参加しました。

教室では『引き出し付き本棚』を作製。木材に紙やすりをかけた後は、日常ではほとんど触れることがないインパクトドライバを使用し、技能士会のメンバーが子どもたちにマンツーマンで道具の使い方などを教えていました。

子どもたちは、自分で作った本棚に大満足の様子でした。

